



平成24年4月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年9月1日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社伊藤園

コード番号 2593 URL <http://www.itoen.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 本庄 大介

問合せ先責任者 (役職名) 広報部長

(氏名) 佐藤 郁尚

TEL 03-5371-7197

四半期報告書提出予定日 平成23年9月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年4月期第1四半期の連結業績(平成23年5月1日～平成23年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年4月期第1四半期	102,788	5.9	6,735	13.2	6,334	15.1	3,380	27.6
23年4月期第1四半期	97,077	8.2	5,950	46.4	5,504	41.6	2,648	35.6

(注) 包括利益 24年4月期第1四半期 3,052百万円 (54.6%) 23年4月期第1四半期 1,974百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年4月期第1四半期	27.40	27.32
23年4月期第1四半期	21.41	21.34

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年4月期第1四半期	215,370	102,164	47.4
23年4月期	192,462	101,630	52.7

(参考) 自己資本 24年4月期第1四半期 102,135百万円 23年4月期 101,517百万円

(注) 上記の1株当たり情報は普通株式に係る情報であり、第1種優先株式にかかる1株当たり情報については以下(参考)をご覧ください。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年4月期	—	19.00	—	19.00	38.00
24年4月期	—	—	—	—	—
24年4月期(予想)	—	19.00	—	19.00	38.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 上記の1株当たり情報は普通株式に係る情報であり、第1種優先株式にかかる1株当たり情報については以下(参考)をご覧ください。

3. 平成24年4月期の連結業績予想(平成23年5月1日～平成24年4月30日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	191,300	△1.7	11,100	△8.7	10,700	△4.6	5,200	△12.3	40.68
通期	360,000	2.4	18,000	1.8	17,000	2.9	8,000	4.2	61.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 上記の連結業績予想における1株当たり情報は普通株式に係る情報であり、第1種優先株式にかかる1株当たり情報については以下(参考)をご覧ください。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表に特有の塊茎処理の適用の有無となります。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年4月期1Q	91,212,380 株	23年4月期	91,212,380 株
24年4月期1Q	1,986,983 株	23年4月期	1,999,983 株
24年4月期1Q	89,216,964 株	23年4月期1Q	89,205,154 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(参考)

(1) 第1種優先株式に係る1株当たり情報(累計)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年4月期第1四半期	27.40	27.32
23年4月期第1四半期	21.41	21.34

(2) 第1種優先株式に係る配当の状況

(基準日)	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年4月期	—	24.00	—	24.00	48.00
24年4月期	—				
24年4月期(予想)		24.00		24.00	48.00

(3) 第1種優先株式に係る連結業績予想の1株当たり情報

	1株当たり当期純利益 (連結)	1株当たり当期純利益 (個別)
	円 銭	円 銭
第1種優先株式		
第2四半期累計期間	45.64	48.07
通期	71.88	69.45

(4) 発行済株式数(第1種優先株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年4月期1Q	34,246,962株	23年4月期	34,246,962株
② 期末自己株式数	24年4月期1Q	71,298株	23年4月期	69,647株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年4月期1Q	34,176,724株	23年4月期1Q	34,521,830株

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間(平成23年5月1日～7月31日)におけるわが国経済は、東日本大震災の影響を受け低下した企業の生産活動が、供給面で徐々に回復を見せてきたものの、国内の電力供給問題や欧米を中心とした海外経済の減速などの懸念もあり、引き続き厳しい状況で推移いたしました。

清涼飲料市場におきましても、震災による生産設備の被災や資材調達の影響をうけ、市場や店頭に供給する商品を制限するなど、総じて厳しい状況にありました。

このような状況のなか、当社は経営理念であります「お客様第一主義」のもと、当社を取り巻く全てのお客様に対し、「お客様が今でも何を不満に思っているか」を常に考え、全社一丸となって積極的な事業活動を行ってまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,027億88百万円(前年同期比5.9%増)となり、利益面におきましては、営業利益は67億35百万円(前年同期比13.2%増)、経常利益は63億34百万円(前年同期比15.1%増)、四半期純利益は33億80百万円(前年同期比27.6%増)となりました。

【リーフ・ドリンク関連事業】

リーフ・ドリンク関連事業におきましては、震災直後からのペットボトルのキャップ資材調達などドリンク製品に関する供給懸念に対し、主力製品を優先した生産調整を行い、お客様への安定供給に努めてまいりました。梅雨明けは平年より早く、平均気温は今年の猛暑並みには至らなかったものの比較的高めに推移したことも奏功し、主力商品である日本茶飲料は順調に売上を伸ばしました。紅茶飲料やコーヒー飲料におきましても、新商品を導入したことにより好調に推移いたしました。

また、当第1四半期より連結子会社となりましたチチャス(株)も売上増加に寄与し、この結果、リーフ・ドリンク関連事業の売上高は979億97百万円(前年同期比5.7%増)となりました。

【その他】

タリーズコーヒージャパン(株)などの業績が引き続き好調に推移し、売上高は47億90百万円(前年同期比8.8%増)となりました。

なお、東日本大震災の被災地への支援として、※売上本数に応じた金額を義援金として積み立て、日本赤十字社を通じて寄付させていただくことを決定しております。

また、電力供給不足問題に対する当社の自動販売機の節電対策について、東京電力及び東北電力管内において、政府が求める最大使用電力の削減方針に対して、管内の自動販売機において作業に着手し、「輪番制による冷却機能停止」や「販売休止」を行い、目標値以上の削減のための作業を実施完了いたしました。

※ 平成23年5月1日～8月31日の期間中に当社が販売した、日本茶飲料「お～いお茶」、紅茶飲料「TEAS' TEA」、コーヒー飲料「TULLY' S COFFEE」及び「充実野菜」「1日分の野菜」などの野菜飲料の全ペットボトル及び缶製品の売上本数1本につき1円を寄付

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は次のとおりです。

【資産】

資産は前連結会計年度末と比較して229億7百万円増加し、2,153億70百万円となりました。主な変動要因といたしましては、「受取手形及び売掛金」が137億83百万円、「商品及び製品」が102億47百万円、それぞれ増加したことによるものです。

【負債】

負債は前連結会計年度末と比較して223億73百万円増加し、1,132億5百万円となりました。主な変動要因といたしましては、「支払手形及び買掛金」が85億16百万円増加し、「コマーシャル・ペーパー」100億円の発行によるものです。

【純資産】

純資産は前連結会計年度末と比較して5億34百万円増加し、1,021億64百万円となりました。主な変動要因といたしましては、四半期純利益33億80百万円による増加と、配当金の支払25億15百万円による減少によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、第1四半期連結累計期間の業績は順調に推移しているものの、昨年の猛暑効果の反動も懸念されるため、第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に関しましては、今回見直しをせず据え置いております。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

・ 特定子会社以外の子会社の異動

連結子会社(新規) : チチヤス(株)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前純損益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、「法人税、住民税及び事業税」及び「法人税等調整額」を「法人税等」として一括掲記しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23,986	14,416
受取手形及び売掛金	39,538	53,321
商品及び製品	15,709	25,957
原材料及び貯蔵品	6,607	7,525
その他	13,548	15,157
貸倒引当金	△86	△100
流動資産合計	99,302	116,276
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	14,761	15,165
土地	13,968	15,931
リース資産（純額）	24,746	25,509
その他（純額）	4,215	4,703
有形固定資産合計	57,692	61,310
無形固定資産		
のれん	12,824	15,263
リース資産	100	88
その他	8,853	8,577
無形固定資産合計	21,778	23,930
投資その他の資産		
投資その他の資産合計	13,689	13,852
固定資産合計	93,159	99,093
資産合計	192,462	215,370
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	27,027	35,544
短期借入金	310	310
コマーシャル・ペーパー	—	10,000
リース債務	7,428	7,970
未払費用	15,587	18,354
未払法人税等	5,063	3,521
賞与引当金	2,610	1,666
その他	2,384	2,369
流動負債合計	60,413	79,737
固定負債		
長期借入金	3,147	5,170
リース債務	19,234	19,345
退職給付引当金	4,892	5,675
その他	3,143	3,276
固定負債合計	30,418	33,467
負債合計	90,831	113,205

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年7月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,912	19,912
資本剰余金	20,259	20,259
利益剰余金	74,735	75,573
自己株式	△4,865	△4,836
株主資本合計	110,041	110,908
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	68	82
繰延ヘッジ損益	2	△10
土地再評価差額金	△6,260	△6,260
為替換算調整勘定	△2,333	△2,583
その他の包括利益累計額合計	△8,523	△8,772
新株予約権	7	4
少数株主持分	105	25
純資産合計	101,630	102,164
負債純資産合計	192,462	215,370

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年5月1日 至平成22年7月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年5月1日 至平成23年7月31日)
売上高	97,077	102,788
売上原価	50,370	52,206
売上総利益	46,707	50,581
販売費及び一般管理費	40,756	43,845
営業利益	5,950	6,735
営業外収益		
受取利息	3	2
受取配当金	26	28
持分法による投資利益	26	—
その他	64	108
営業外収益合計	120	139
営業外費用		
支払利息	228	261
為替差損	302	234
持分法による投資損失	—	0
その他	35	43
営業外費用合計	566	541
経常利益	5,504	6,334
特別利益		
固定資産受贈益	53	7
特別利益合計	53	7
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産廃棄損	10	3
災害による損失	—	29
投資有価証券評価損	35	0
ゴルフ会員権貸倒引当金繰入額	—	51
ゴルフ会員権評価損	0	10
ゴルフ会員権退会損	—	13
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	335	—
その他	4	—
特別損失合計	386	108
税金等調整前四半期純利益	5,170	6,233
法人税等	2,518	2,932
少数株主損益調整前四半期純利益	2,652	3,301
少数株主利益又は少数株主損失(△)	3	△79
四半期純利益	2,648	3,380

四半期連結包括利益計算書

【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年5月1日 至平成22年7月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年5月1日 至平成23年7月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,652	3,301
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△209	13
繰延ヘッジ損益	△45	△13
為替換算調整勘定	△419	△259
持分法適用会社に対する持分相当額	△3	9
その他の包括利益合計	△677	△248
四半期包括利益	1,974	3,052
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,970	3,131
少数株主に係る四半期包括利益	3	△79

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 平成22年5月1日 至 平成22年7月31日)

	リーフ・ドリンク 関連事業 (百万円)	その他 (百万円)	調整額 (百万円)	四半期連結 損益計算書計上額 (百万円)
売上高				
(1) 外部顧客に 対する売上高	92,673	4,404	-	97,077
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	47	685	△732	-
計	92,720	5,089	△732	97,077
セグメント利益 又は損失(△)	5,832	334	△216	5,950

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、のれんの償却額△223百万円、セグメント間取引6百万円であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年5月1日 至 平成23年7月31日)

	リーフ・ドリンク 関連事業 (百万円)	その他 (百万円)	調整額 (百万円)	四半期連結 損益計算書計上額 (百万円)
売上高				
(1) 外部顧客に 対する売上高	97,997	4,790	-	102,788
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	55	726	△781	-
計	98,053	5,517	△781	102,788
セグメント利益 又は損失(△)	6,390	596	△251	6,735

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、のれんの償却額△260百万円、セグメント間取引8百万円であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。